

自分は會議そのものを重大視して居らないが自分は會議へ出席したならば日本の組合の實狀を詳細に述べて來る積りである、組合運動は改造運動の中堅でなければならぬ英國の労働黨がものになつたのは労働者が三十年來奮闘した賜に外ならない、該労働黨は保守黨、自由黨の如き平凡な政黨ではなくして約五百萬人の組合員を基礎にして存立する政黨である、我々は該黨を思ふ時に労働組合を忘れる事が出来ないのである。

労働者の解放運動に労働者の教育運動と消費組合運動と政治行動とがある孰れも將來に於て重大なるものであるがこれ等の運動もその土臺となる労働組合が十分なる發達をせなかつたならばそれ等の運動は何にもならないのである。

マルクスは労働者は團結せよと叫んだが改造運動の中堅となる労働者は國際的に團結せなければならぬ、自分は國際労働會議を通じて國際的に友誼干係をなすことを思ふ時自分は微力なるを感じず